

～AIデータセンターの電力需要拡大と水素ビジネスの可能性を読む～

世界の水素市場・主要国戦略・巨大プロジェクトの最新動向

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2606106>

- ◆日 時：2026年06月18日（木） 13:00～16:30
- ◆会 場：WEBセミナー（オンライン開催）
- ◆聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円（税込）
 ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：武蔵野大学 政治経済研究所 客員教授 西脇 文男 氏

【習得できる知識】

- ・世界の水素市場を取り巻く最新動向と主要国の水素戦略を理解できる
- ・水素の製造・輸送・貯蔵に関する最新技術とコスト動向を把握できる
- ・モビリティ、発電、産業分野における水素活用の現状と展望を学べる
- ・大規模水素プロジェクトの進捗、実現性、撤退事例の動向
- ・AIデータセンターの電力需要拡大を踏まえた水素の役割と事業機会

【講座の趣旨】

水素エネルギー市場は今、世界的インフレやトランプ2.0の化石燃料重視政策による影響を受け、厳しい環境下にあります。こうした逆風の中、世界のキープレイヤーは水素戦略をどう立て直していくのか、主要国の水素戦略・支援政策は？

本セミナーでは、水素関連技術の開発・実用化に向けた世界の最新動向、日本の取り組み状況、ビジネス参入の狙い所などについて解説します。また、世界の大規模グリーン水素プロジェクトの最新動向を概観し、将来わが国の輸入可能性、ビジネスチャンスを見ていきます。最近関心の高いAIデータセンターと電力需要、水素エネルギーとの関係や将来動向などについても解説します。

【プログラム】

1. 水素エネルギー社会実装に向けた世界の最新動向
 - 1-1 モビリティ分野
 - ー FCV(大型・重量車両中心に)、鉄道車両、船舶、航空機
 - 1-2 発電分野
 - ー 水素・アンモニア発電、AIデータセンターと電力需要
 - 1-3 産業分野
 - ー 製鉄・化学工業等への水素利用、CN燃料の開発
2. 水素の製造・輸送・貯蔵
 - 2-1 クリーン水素の主な製造方法、最新技術、主要プレイヤー、
 - ー 将来の水素需要量および製造コスト見直し
 - 2-2 水素の輸送・貯蔵の最新技術、主要プレイヤー、コスト比較
 - 2-3 エネルギーキャリアとして期待される役割
 - ー P2G、水素サプライチェーンの構築
3. 主要国の水素戦略
 - 3-1 先行する欧州の水素戦略
 - 3-2 米国トランプのエネルギー政策と水素ビジネスへのインパクト
 - 3-3 中国は全方位で水素実用化に突き進む
 - 3-4 日本は水素社会の実現を加速化
 - 3-5 再エネ発電に恵まれた地域ではグリーン水素輸出を指向
 - ー オーストラリア、チリ、中東諸国、アフリカ諸国の水素戦略
4. 世界のクリーン水素プロジェクト
 - 4-1 巨大プロジェクトが続々と
 - 4-2 各国の代表的プロジェクト(豪州、チリ、中東諸国など)
5. 水素関連市場の世界のキープレイヤー
 - ー 水電解装置・燃料電池スタック・FCモビリティ・産業部門

『水素戦略【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-mail	
①			
②			

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください。弊社で内容を確認後、受領のご連絡を差し上げます。受講用URLは後日お送りいたします。

なお、お申し込み後のキャンセルは原則として承っておりません。ご都合により出席できない場合は、代理の方にご出席いただくようお願いいたします。代理の方も見つからない場合は、(土日祝日を除く)8日前までにご連絡いただければキャンセルを承ります。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録（無料） Eメール 郵送 ※ご希望の案内方法を選択してください。複数選択可。